### (2019年度 認定社会福祉士対応)

# 生活困窮者ソーシャルワーク研修開催要項

#### 1.目 的

日本社会は、1990年代半ばからの経済のグローバル化等の社会変動により、非正規労働者の増大、都市部の路上生活者、どの市町村にも存在するワーキングプア、ネットカフェ難民、親の家にいる引きこもりの無業の人など、多くの生活不安定者・社会的孤立(貧困)が認識されています。そのため、地域社会を基盤に本人主体、公私協働での支援が求められています。本研修では、経済的社会的排除等の多次元の特性を持つ貧困問題の理解、生活保護制度・生活困窮者自立支援制度、民間団体の支援活動等の制度的・非制度的社会資源の活用による個別支援、地域連携、福祉コミュニティ等の社会資源開発等のソーシャルワーク技術の修得を目的に開催します。

2.日 時: 2019年11月23日(土・祝)~24日(日)

3.会場: 広島市南区地域福祉センター(広島市南区役所別館) 4階大会議室

〒734-8523 広島市南区皆実町 1-4-46 TEL:082-251-0525

4. 主 催: 公益社団法人 広島県社会福祉士会 ホームレス支援委員会

#### 5. プログラム

時間		内容		
1	10:10~10:30	開会挨拶・オリエンテーション		
日	10:30~12:00	講義1「貧困・剥奪・社会的排除」		
	(90分)   講師 大阪市立大学大学院経済学研究科教授 福原 宏幸氏			
目		貧困を経済的社会的政治的文化的次元における排除という、多次元の特性及び多次 に渡る社会的包摂の支援方策を学ぶ。		
	12:10~13:00 休憩			
	13:00~14:30	講 義 2 「ホームレス・住居不安定者の状況と支援課題」		
	(90分)	講師県立広島大学教授田中聡子氏		
		路上生活者、屋根の下にいるネットカフェ難民、ワーキングプア、長期の引き		
		こもりの無業等の広義のホームレス等の不安定な生活状況と支援課題を学ぶ。		
	14:40~16:10	講義3「生活保護制度」		
	(90分)	講師広島市健康福祉局地域福祉課保護担当課長石井村子氏		
		生活保護制度の原理原則、保護の種類、つなぎ資金等の活用の仕方について学ぶ。		
	16:20~17:50	講義4「生活困窮者自立支援制度、生活福祉資金制度」		
	(90分)	講師 広島市健康福祉局地域福祉課長(生活困窮担当) 藤井 伸朗氏		
		広島市社会福祉協議会生活支援課長 中田 真帆氏		
		生活困窮者自立支援制度および総合相談等の実際、生活福祉資金制度等について学ぶ。		
2	9:30~11:00	講 義5 「生活困窮者ソーシャルワーク」		
	(90分)	講師:広島国際大学名誉教授 岡崎 仁史氏		
日		多次元的な特徴をもつ生活困窮を「個人と環境の相互関係」の中で理解し、ミクロ・メ		
目		ゾ・マクロレベルに渡る個別支援、資源開発を行う社会福祉支援技術を学ぶ。		
	11:10~12:40	講 義6 「支援付就労ー 福祉協同、人口減少地域で農業・福祉連携による地域創生」		
	(90分) 講師 ①「福祉協同を基盤にした支援付就労」			
		日本労働者協同組合中四国事業本部本部長 竹森 鉄氏		
	②「京丹後地域の農業と釜ヶ崎の野宿労働者を繋ぐ支援付就労			
		ワーカーズコープ・センター事業団但馬地域福祉事務所長 上村 俊雄氏		
	12:40~13:40	休憩		
	13:40~16:10	【演習 事例研究】「当事者のお話及び事例を用いて、個別支援、地域連携、社会資源開		
	(150分)	発等の支援展開を学ぶ」		
		講師:鈴川千賀子氏(本会ホームレス支援委員会委員長 社会福祉士)		
		田中洋子氏(広島女学院大学兼任講師、広島地方検察庁社会福祉コーディネーター 社会福祉士)		
	16:20	閉会		

※開催要項は、本会のホームページにも掲載するので、申込時に確認してください。

- 6. **受講対象者** ①生活困窮者支援に従事している人 ②生活困窮者支援に関心のある人・学生、③各県社会 福祉士会の正会員(会員申請中の者も含む)のいずれかに該当する人。
- 7. 定員 定員60名
- 8. **受講費** 会員<u>10,000円、</u>会員以外<u>12,000円、</u>学生2,000円(資料代を含む) ※「会員」とは、各県社会福祉士会の正会員の社会福祉士(会員申請中の者も含む)。

\* 「会員」とは、各県社会福祉工会の正会員の社会福祉工(会員申請中の省も含む) (日本社会福祉士会から会員番号が発行されている方が該当者になります。)

- ※自然災害等の発生により、やむを得ず研修会を中止する場合があります。その場合、受講料の返金は行いませんのでご了承ください。
- 9. 懇親会費: 5000円程度の会費で、市内で行います。
- **10. 昼食・宿泊**: 各自で手配してください。
- 11. **申込方法**:次の「受講申込書」に必要事項を記入の上、FAX もしくは郵送にてお申し込みください。 電話でのお申し込みは受け付けていません。お申込の際は必ず控えをお持ちください。申し込み内容 に変更等が生じた場合は、必ず書面にてご連絡ください。
- 12. 申込期限: **2019年10月7日(月)【必着】※申込締切前でも定員となり次第締め切ります。**
- 13. **受講可否の連絡**: 受講可否については、10月中旬頃、郵便にてご連絡します。併せて会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い、懇親会等についてもご案内します。
- 14. 修了証の発行: 所定の手続きで申請を行い、必要な費用を納入した者には修了証を発行します。

#### 【認定社会福祉士申請希望者のみ】

- **15. 事後課題** 認定社会福祉士認証研修として受講の場合は、事後課題が必要となります。研修中に提示します。
- 16. 修了要件 2日間すべてのプログラムに出席し、事後課題の評価が「可」であること。
- 17. 研修単位 本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構により認証された研修です。

研修認証番号:20180013 /研修単位:1単位

科目区分: 分野専門科目/地域社会・多文化分野/対象者科目群 ソーシャルワーク機能 別科目群/ 貧困・低所得と自立支援(分野共通)

18. 認定社会福祉士研修事業の管理運営について

「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業管理規程」「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業運営細則」に規程を定めているので、必ず確認して下さい。

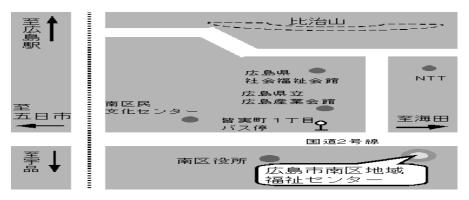
- ①原則として、各科目15分以上の遅刻、早退、途中退室がある場合は研修の修了を認めません。
- ②やむを得ない理由の場合、レポート等による代替措置を認めることがあります。
- ③研修で定められた事後課題について合格基準に達していること。
- ④修了の通知は、生涯研修制度管理システムに研修の修了履歴として表示します。
- ⑤修了証の発行を希望し、所定の手続きで発行申請を行い、必要な費用を納入した者には修了証を 発行します。
- ⑥研修修了履歴の管理は、「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業管理規程」、「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業運営細則」並びに日本社会福祉士会生涯研修制度管理システムによりデータ管理を行っております。
- 19. 事務局 公益社団法人広島県社会福祉士会(担当: 亀野幸一郎)

〒732-0816 広島県広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉会館内4階 TEL: (082) 254-3019 FAX: (082) 254-3018 メールアドレス: office@hacsw.jp http://hacsw.jp/index.html

#### 【会場案内図】

広島市南区地域福祉センターの URL: https://shakyo-hiroshima.jp/minami/riyou/index.html

- ■市内電車(広島駅~宇品行き(比治山下経由・5番線) 電停「南区役所前」下車徒歩8分
- ■バス:広島バス 広島駅〜旭町(26号線)、広島バス 横川駅〜紙屋町(県庁前)〜大学病院(23号線) バス停「皆実町1丁目」下車徒歩5分



FAX: 082-254-3018 広島県社会福祉士会事務局: 生活困窮者ソーシャルワーク研修係行

## 2019 年度 認定社会福祉士対応 生活困窮者ソーシャルワーク研修受講申込書

下記の通り申し込みます。	(該当する□にチェックを入れてください。)		
(ふりがな)	(ふりがな	)	
1. 申込者氏名 (性別)	氏 名	( 男 · 女 )	
2. 勤務先名称			
3. 連絡先(住所)	(□ 自宅 □	勤務先)	
	住所:〒		
※昼間連絡がとれるところを			
ご記入下さい。			
	勤務先名(連絡先	Eが勤務先の場合のみ)	
	TEL:	FAX:	
	E-mail アドレス		
	(ある場合のみ)		
	(0) 0 % 1 *>*//	会員番号 ( )	
4. 会員番号・所属都道府県士会名	都道府県士会会員	茶魚番々(	
		制度的水工五石( )	
5. 各都道府県社会福祉士会の	□申請中(申請書のコピーを添付してください)		
正会員申請中の場合			
   6.社会福祉士登録番号			
7.受講者名簿への掲載	□掲載する □		
·		は)都道府社会福祉士会名」「(会員申請中の方は在住都道府県)を	
記載した「受講者名簿」を作成し、研修受講者に配付する予定です。			
8. この研修で何を学びたいですか			
(受講動機)			
○ 中曜の七年	V [+ h ] EIM	としと十元 - 中央と日本仏に与すし マノがとい	
9. 実践の有無 (ロ あり ロ なし)	※「あり」と回答された方は、内容を具体的に記入してください		
		□参加しない	
(5000円程度の会費で、市内で行います)	, -		
11. 研修修了証希望	□希望しない	□希望する	
<b>12. 備考</b> ※受講にあたって特に配慮が必要な歌	F .		
などありましたらご記入ください。			